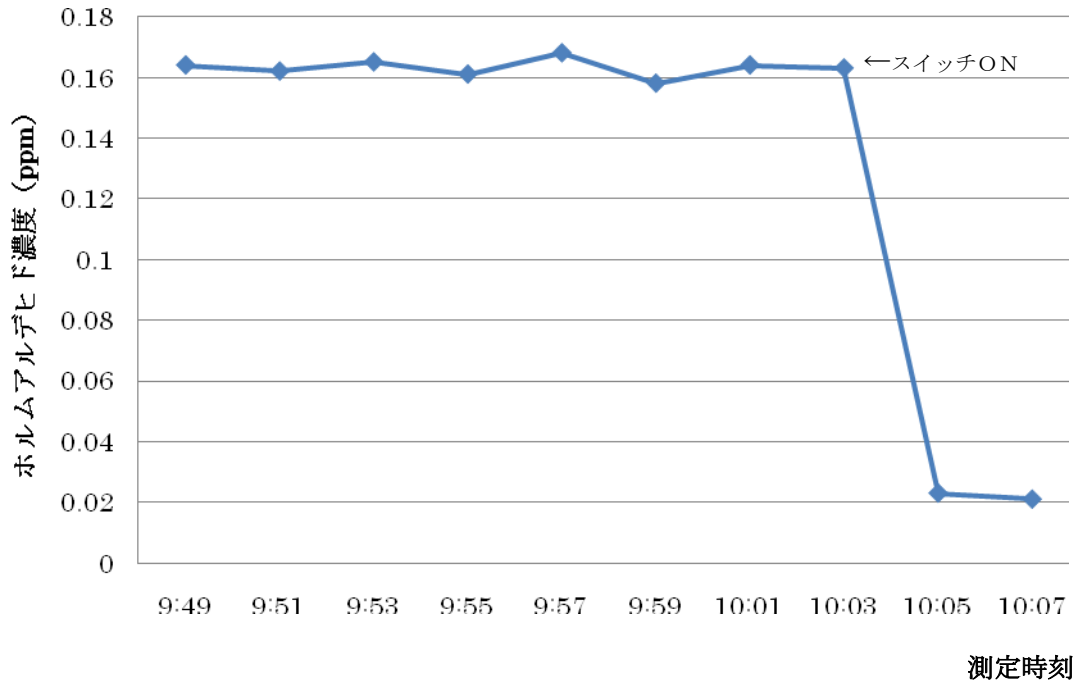


ホルムアルデヒド減衰テスト



実験場所・・・共立電器産業株式会社 試験室内

測定器・・・JMS ホルムアルデヒドメータ400

試験機・・・サリール108C / 1台

室温・・・室温26℃

実験方法・・・①縦：33cm 横：54cm 高さ：24cmの密閉した容器にホルマリン溶液とホルムアルデヒド測定機とサリール108Cを入れた。

②この容器の中で、ホルムアルデヒドの雰囲気を作った後、ホルマリン溶液を抜き取った。

③ホルムアルデヒド濃度が0.16ppm前後で安定(10時03分)したところで、サリール108Cを作動させた。

結果・・・サリール作動直後、ホルムアルデヒド濃度は急激に低下し、1分ほどで室内濃度指針値0.08ppm以下になった。